

基本政策 10の施策体系

(基本目標 4) 自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します

基本政策10 安心につながる安全な社会の形成

【目標像】

- 市民や地域、行政などが共に協力し、災害に強いまちづくりが進んでいます。
- 悲惨な交通事故や犯罪の未然防止が図られ、安全・安心な市民生活が確保されています。

【成果指標】

指 標	基準値	目標値(H31)	目標値(H35)	目標値(H39)
災害や犯罪などに対して不安を感じている市民の割合	61.5% (H27)	58%	—	51%
市民の人的災害り災率	1.36% (H26)	1%未満	—	1%未満

施策1 危機対応力の強化

展開施策1 防災力の強化

(評価指標)

- ・ 自主防災組織率
- ・ 住民防災組織の活動回数
- ・ 避難場所、避難所の認知度
- ・ 災害時の防災体制が良いと感じている市民の割合

展開施策2 消防・救急体制の充実

(評価指標)

- ・ 出火率
- ・ 火災による死者数
- ・ 心肺停止傷病者の救命率

施策2 交通安全と防犯体制の充実

展開施策1 交通事故、犯罪防止対策の推進

(評価指標)

- ・ 交通事故発生件数
- ・ 交通事故死亡者数
- ・ 消費生活相談の解決率
- ・ 市内犯罪発生件数